

Barrett 食道研究会・病理プレパラートの準備について

2022年7月1日
Barrett 食道研究会世話人会

1. 症例検討用病理プレパラートについては、以下の染色をお願いします。

【背景粘膜を含む全切片※】

切片順	染色名
1.	HE
2.	p53
3.	Ki-67 (MIB1)
4.	MUC5AC
5.	MUC6
6.	MUC2
7.	CD10
8.	CDX2
9.	Desmin

【最深部を含む切片】

左記に加えて	
10.	D2-40
11.	弾性線維染色 (EVG、VBHE 等)

※切片 1～9 は連続切片でお願いいたします。

※バレット食道の場合、背景粘膜の評価も重要ですので、主病変の代表切片のみでなく、背景粘膜を含む全切片について上記染色を行って頂くとありがたいですが、ブロック数が数十個になる等、全切片の染色が現実的でない場合は、代表切片および、病理学的に重要と考えられる部位や、病変境界、内視鏡的関心領域等を含む数ブロックを選んで施行して下さい。

2. バーチャルスライド化について

- (1) スライドスキャナーを保有している施設のかたは、各施設での取り込みをお願いします。取り込みの際には高解像度（対物 20x 取り込み）でお願い致します。
- (2) バーチャルスライドスキャナーを保有していない施設の方は、事務局にご相談頂き、病理世話人の施設でのスキャンを検討します。その際、1枚あたり 500 円程度の経費が必要です。